



戻りつつある行事

3年ぶりの映画会

10月18日、蛭子座友の会とあじさい学級との共催で映画「青山脈」が上映され、当日は大勢の方々が鑑賞されました。「二宮金次郎」の映画が延期に次ぐ延期となるなど、イベントらしいイベントが少なかつただけに、ようやく映画会ができたという感慨がありました。ご協力ありがとうございました。



3年ぶりの子ども歌舞伎会

11月3日のMAIKA祭では、蛭子座ホールで子ども歌舞伎が上演されました。本来なら10月に定期公演の予定でしたが、コロナ禍のため中止となってしまいました。そこで、MAIKA祭と併せる形で、子ども達が夏休みから取り組んできた練習の成果を発表する場としても位置づけ、歌舞伎を開催することとしたのです。久しぶりの歌舞伎におひねりも舞って、演者も観客も相まって大賑わいの会となりました。



3年ぶりの文化展(MAICA祭)

公民館講座の受講生の皆さん、なんでも塾の生徒さん、文化協会を始めとしたサークル活動や老壮会で作品作りに取り組んでいる方々に日頃の成果を発表いただきました。コロナ禍の中でも、自分らしさを追求し続けられ、趣味でもあり、生きがいともなる数々の作品を多くの方が鑑賞してみえました。



4年ぶりのカワゲラウォッチング

蛭川公民館では、社会教育の一環として環境教育にも取り組んでいます。6月に行われたホタルの観察会には70名近い方が参加され、9月には、保育園と今洞子ども会がカワニナを放流しました。蛭川小学校では、10月に市の講座を使って4年ぶりにカワゲラウォッチングが行われました。子ども達を中心に環境学習が進みました。



13年ぶりプロセニウムスピーカー復活!

従来から蛭川公民館で懸案となっていたプロセニウムスピーカーが修理を終え、待望の復活を遂げました。プロセニウムスピーカーとは、ホール前面の左右の天井に設置されたもので、音が上からも届いてよりクリアーになり、客席を包み込むような音響効果も体感できます。

公民館の改修当初に故障してしまっただけで、これまでほとんど知られていなかったのですが、このたび「旧女性はぐるまの会」のご寄付により修復されました。本当にありがとうございました。近隣では見られない大変すばらしい設備であり、それだけの感動があります。みなさん、機会がありましたら是非ご自分の耳でご確認ください。



公民館利用時のお願い

スピーカーは直りましたが、最背面と中間の暗幕が破れてしまいました。無理に引っ張ったせいなのか、裾を踏んでしまったからでしょうか、原因は分かりませんが、弱っていた部分から裂けてしまいました。

幕は、想像以上に高価なものです。すぐに直せるほどの予算がつくとは考えられませんので、申し訳ありませんが、皆さまにはしばらくの間ご迷惑をおかけします。また、幕も含め公共物の扱い方には、十分気をつけていただきますようお願いいたします。

公民館講座・なんでも塾 講師募集!

蛭川公民館では、市民のための公民館講座や子どものためのなんでも塾を提供しています。年々新たな講座を開いており、来年度も新たな講座や塾を開くために準備を始めています。

「こんなことを学びたい。」「あの人の知識や技を習ってみたい。」「こんな講座を開きたい。」「こんなことを子ども達に伝えたい。」ということはありませんか? そうした願いをお寄せいただき、コロナ後のみなさまの豊かなくらしづくり・地域づくりにつないでいきたいと考えています。開催は、1回だけでも通年でも構いません。ぜひ蛭川公民館までご相談ください。



◇問い合わせ/連絡/申し込み先
蛭川公民館(蛭川総合事務所)
Tel 45-2211 Fax 45-2477